新宿ものづくりマイスター 技の名匠を認定

区では20年度から、地場産業を含めた区内のものづくり産業の振興のため、「新宿ものづくりマイスター認定制度」を実施しています。これは、ものづくり産業の同一業種に10年以上従事し、優れた技術・技能をお持ちの方を、「技の名匠」として認定する制度です。

今年度は、東京手描友禅・染色補正・桐たんす製造・管楽器製造・弦楽器製造の分野で活躍する5名の方を、「技の名匠」に認定しました。

今後も、区内のものづくり産業を支える技術者の方を広く紹介し、ものづくり産業の振興を図ります。

【問合せ】産業振興課産業振興係☎（3344）0701へ。

12月6日の認定式

熊崎和人さん　東京手描友禅

熊崎工房（高田馬場4―27―15―402）☎（3365）6610

江戸名所図会・江戸解模様などの細かい柄から、演歌歌手の衣装など舞台に栄える大胆な柄まで、デザイン・下絵・糸目などの工程を一人でこなす、手描き友禅の優れた技術者です。特に江戸時代の古書を基に構成を考え描かれた「江戸名所図会」は、その時代を豊かに想像できる奥深さで、江戸のまちを一つずつ丁寧に柔らかい色調で描き、見る者をとりこにします。

東京手描友禅は経済産業大臣が指定した伝統的工芸品です。熊崎さんは㈶伝統的工芸品産業振興協会から東京手描友禅の伝統工芸士の称号を付与されています。

松田光二さん　染色補正

㈲松田光二（上落合2―21―25）☎（3368）1594

江戸小紋・江戸更紗などの仕上げ技術である「色刷け」の優れた技術者です。色刷け・染色補正・地直しという工程は、和服の制作になくてはならない技術であり、業界でも高い評価を得ています。

着物の地の色・文様に合わせて、瞬く間に同じ色の染料を調合し、見事な手さばきで仕上げていきます。

色を抜く・染めるなどの判断と技術は、豊富な経験に基づく研さんのたまものです。

松本義明さん　桐たんす製造

㈱箪笥の松本（四谷2―10―6）☎（3355）1151

東京の伝統工芸品に指定されている桐たんすを製造する優れた技術者です。製造技術のほか、先代が考案した着色技術「やしゃ砥の粉仕上げ」を継承し、自社の社員だけでなく、都内の職人にも指導しています。

また、伝統の良さを生かした上で機能性を高めたたんすや、若い人の生活感覚を満足させるデザインを考案したり、他社のデザイナーと新しいスタイルを提案するなど、意欲的に活動しています。

石森信二さん　管楽器製造

㈱石森管楽器（百人町1―20―23）☎（3360）4970

木管楽器のさまざまなパーツの素材や構造を研究し、手作りのパーツ（マウスピースなど）製作の優れた技術者です。オリジナルブランドのパーツも製作しています。

クラリネット、サクソフォンのリガチャー・リード・マウスピースなどの手作りのパーツは、音色が良くなると評判が高く、世界中の演奏者が頻繁に店を訪れます。マウスピースなどのパーツは、特許を取得しています。

山本隆志さん　弦楽器製造

㈱弦楽器の山本（百人町1―4―15）☎（3209）2134

演奏者の要求に見事に応えることができる、コントラバス修理の優れた技術者です。

どんなに古いコントラバスでも、演奏者に合わせて修理・調整する能力の高さは、製造の過程で最も重要な魂柱、力木といった楽器のパーツを知り尽くす調整技術の結晶で、多くのプロプレーヤーに定評があります。また、世界中の演奏家が参加する日本でのコンサートを主催・支援し、コントラバスの魅力のPRにも貢献しています。

歌舞伎町博物館2011

アートからみる歌舞伎町の今～むかし

歌舞伎町の今と昔を再発見する博物館です。

●展示

江戸時代から現在に至る歌舞伎町の様子を収めた写真、地図、出版物、映像等を展示します（コーディネート／門脇篤・現代アート作家、太田信吾・映像作家）。

【日時】1月12日㈬～16日㈰午前10時～午後8時

●イベント

(1)座談会　「歌舞伎町の魅力を語ろう！空スペース活用AtoZ」1月12日㈬午後7時～8時30分（進行／岸井大輔・脚本家）

(2)まち歩き　「歌舞伎町の午後編」…13日㈭午後1時～3時、「歌舞伎町の夜編」…14日㈮午後7時～9時、「歌舞伎町の朝編」…15日㈯午前7時～9時、「タイムスリップ歌舞伎町」…16日㈰午後0時～2時

(3)セミナー　「日本のコミュニティアート」…13日㈭午後7時～8時30分（門脇篤）、「歌舞伎町の都市空間史」…16日㈰午前10時～11時30分（松田法子・日本学術振興会特別研究員）

(4)若手アーティストと来場者の交流会　14日㈮・15日㈯、いずれも午後6時～8時30分

(5)ワークショップ　「道から見る歌舞伎町」15日㈯・16日㈰、いずれも午後2時～5時（進行／岸井大輔）

……〈以下共通〉……

【会場】展示と(1)(3)(4)(5)はテクノスペースビル1階（歌舞伎町2―20―18）

【費用】展示と(1)は無料。(2)の飲食代は自己負担、(3)(5)は各回千円（資料代ほか）、(4)は各回500円

【申込み】(1)～(5)のイベントに参加を希望する方は電話かファックス（記載例（4面参照）のほか、希望のイベント（(2)(3)(4)(5)は希望日時も）を記入）で、1月7日㈮までに歌舞伎町タウン・マネージメント事務局☎（3207）4516・FAX（3207）4519へ。(1)(3)(4)(5)は各回15名、(2)は各回10名。先着順。

まち歩きでも立ち寄る大久保公園（12月5日のジャズライブ）

年末年始の区役所の業務

区役所・特別出張所・保健センター等は12月29日㈬～1月3日㈪は休みます。図書館等の休館日は施設により異なります。詳しくは、各施設にご確認ください。「広報しんじゅく」12月15日号8面でもご案内しています。

次回「広報しんじゅく」の発行

次回は1月1日㈷に発行します。1月5日号はありません。次々回は1月15日号です。

【問合せ】区政情報課広報係（本庁舎3階）☎(5273)4064へ。

R70 PRINTED WITH SOY INK 古紙配合率70%白色度70%再生紙、大豆油インキを使用しています。